

# 図書館だより

第50号

令和5年2月 加須市立図書館発行

## 特集①：気まぐれでもかわいい！ 猫に出会える本



2月22日は「猫の日」です。「ニャン(2)ニャン(2)ニャン(2)」の語呂合わせから制定されたこの記念日には、全国各地で愛猫家のためのイベントが行われています。そこで今回の特集ではいろいろな「猫の本」を集めてみました。



### 『ニッポンの猫』 岩合 光昭／写真と文 新潮社

北は北海道、南は沖縄まで、日本の各地で暮らす猫たちを、動物写真家である岩合光昭氏が撮影した写真集です。

日向ぼっこをしている猫、親子で並んで歩く猫、釣り人の背後でエサを待っている猫など、地元住民の話も交えて、その土地土地に住む猫たちの様子がいきいきと捉えられています。



### 『猫神さま日和』 <sup>やっわ</sup>八岩 まどか／著 青弓社

「猫神」とは猫の姿をした神様のこと。日本人にとってとても身近な動物である猫は、古来より神秘的な存在として扱われることがあり、それを祀る神社や寺が日本全国に存在しています。

本書では、招き猫や守り神などの福をもたらすものから、猫又・化け猫など恐ろしいものまで、様々な「猫神」に出会うことができます。



### 『夢の猫本屋ができるまで』

井上 理津子／著 ホーム社

東京都世田谷区に、猫が出てくる本だけを集めた猫本屋があります。その本屋は、店内に保護猫が店員として常駐し、収益の一部を保護猫団体へ寄付しています。猫好きが来店し、猫が本屋を助け、本屋が猫を助けるという風変わりなこの本屋はどのようにしてできたのでしょうか？多くの人に助けられながら夢を実現した店主の奮闘の記録です。

## 『人生はニャンとかなる!』

水野 敬也／著 長沼 直樹／著 文響社

人生に不安を感じたとき、偉人・有名人の生き方や名言に救われることがあります。また、日々の生活に疲れたとき、家で待っている愛猫に癒されることもあります。

本書は可愛い68匹の猫たちが、生きていく上で大切なことを、偉人たちのエピソード・名言とともに教えてくれますので、猫好きには特に心に響く1冊です。



## 『ネコもよう図鑑』 浅羽 宏／著 化学同人



猫の毛色や模様は千差万別、特に外で見かける猫などは、まったく同じものはほとんどないため、見分けるための最も有効な手がかりと言えます。

本書では猫の模様をキジ、ブチ、三毛などで11通りに分類し、その特徴や親から子へどのように遺伝するかを、写真とともにわかりやすく解説しています。

家の周りや街中で猫を見かけたときに、いつもと違う目線で楽しめます。

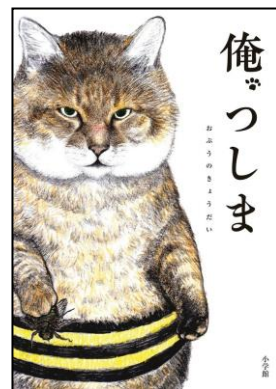


## 『俺、つしま』 おぶうのきょうだい／著 小学館

ツシマヤマネコに似ていたため、つしまと呼ばれるようになった元野良猫と、つしまを保護した人物との生活を描いた漫画作品。

猫を飼ったことがある人が読めば「あるある」と頷く行動や、こんなことするのはつしまぐらい! ?という面白い出来事を、つしまの視点で描いています。

※市内図書館で1～3巻、ファンブックの所蔵あり



## 『猫がいなけりゃ息もできない』

村山 由佳／著 ホーム社



直木賞作家である村山由佳氏が、愛猫もみじと過ごした最後の一年を綴ったエッセイ。

人生の節目にはいつも猫の存在があった著者にとっても、特別な存在であったもみじ。最期の瞬間まで寄り添い、その後も大切に思う著者の思慕が感じられます。

愛猫とのつらい別れを経験した方、そしてこれから家族として迎え入れようと考えている方にも読んでほしい作品です。

『猫の世界史』 キャサリン・M. ロジャーズ／著 渡辺 智／訳 エクスナレッジ  
 『ときめく猫図鑑』 今泉 忠明／監修 福田 豊文／写真 なかの ひろみ／文 山と溪谷社  
 『すべての猫はセラピスト』 眞並 恭介／著 講談社  
 『知りたい！ネコごころ』 高木 佐保／著 岩波書店  
 『猫と住まいの解剖図鑑』 いしまる あきこ／著  
 今泉 忠明／監修 エクスナレッジ  
 『ニャンニャンにゃんそろじー』 有川 浩／ほか著 講談社  
 『にゃんこ天国』 阿部 昭／ほか著 河出書房新社  
 『図書館ねこデューイ』 ヴィッキー・マイロン／著  
 羽田 詩津子／訳 早川書房



## 特集②：2023年大河ドラマ主役！徳川家康

『どうする家康』の放映で、今一番注目を浴びている歴史上の人物、徳川家康に関する本を紹介します。

『家康はなぜ乱世の覇者と  
なれたのか』  
安部 龍太郎／著 NHK 出版

☆戦乱の時代を終わらせるために「徳川の平和」を実現したとする、直木賞作家による新しい考察。

『もしも徳川家康が  
総理大臣になったら』  
眞邊 明人／著 サンマーク出版

☆現代の日本に歴史上の偉人たちが AI で復活、そして徳川家康は総理大臣に！痛快娯楽小説です。

『徳川家康の神格化』  
野村 玄／著 平凡社

☆天下人である家康の神格化はどのようにして行われたのか、家康の遺言を元に検証します。

『家康公の時計』  
落合 偉洲／著 平凡社

☆当時のスペイン国王から贈られた、家康愛用の時計から、西欧との交流の様子や時代背景を紹介します。

### ☆こちらどうぞ☆

『徳川家康の地政学』 小和田 哲男／監修 成美堂出版  
 『徳川家康480年の孤独』 宮崎 正弘／著 ビジネス社  
 『神君家康の誕生』 曾根原 理／著 吉川弘文館  
 『青年家康』 柴 裕之／著 KADOKAWA  
 『徳川家康の服飾』 福島 雅子／著 中央公論美術出版  
 『家康の海』 植松 三十里／著 PHP 研究所  
 『家康の遠き道』 岩井 三四二／著 光文社  
 『天下人の夢』 津本 陽／著 二木 謙一／著 実業之日本社



# 図書館カレンダー



2月

日	月	火	水	木	金	土
			1 △	2	3	4
5	6 ▲	7 △	8	9	10	11
12	13 ▲	14 △	15	16 ■	17 ■	18 ■
19 ■	20 ×	21 ■	22 ■	23	24	25
26	27 ▲	28 ×				

3月

日	月	火	水	木	金	土
			1 △	2 ※	3 ※	4 ※
5 ※	6 ▲	7 △※	8 ※	9	10	11
12	13 ▲	14 △	15	16	17	18
19	20 ▲	21 △	22	23	24	25
26	27 ▲	28 △	29	30	31 ×	

4月

日	月	火	水	木	金	土
						1
2	3 ▲	4 △	5	6	7	8
9	10 ▲	11 △	12	13	14	15
16	17 ▲	18 △	19	20	21	22
23	24 ▲	25 △	26	27	28	29
30						

×…全館休館日 △…加須図書館休館日 ▲…騎西・北川辺・おおとね図書館休館日

■…加須・北川辺図書館休館日 ※…騎西・おおとね図書館休館日

\*開館時間 加須図書館…9:30~20:00 騎西・北川辺・おおとね図書館…9:30~18:00

## 特別整理による休館について

図書館資料の点検のため、下記の期間は休館となります。  
ご利用の皆様にはご迷惑をおかけしますが、ご理解、ご協力をお願いします。

【加須・北川辺館】 2月16日（木）～22日（水）

【騎西・おおとね館】 3月 2日（木）～ 8日（水）

## はじめてみませんか「家読(うちどく)」

「家読(うちどく)」は、「家庭読書(家族読書)」の略語で「家族ふれあい読書」を意味し、「家族みんなで読書をすることで家族のコミュニケーションを深める」ことを目的にした読書活動です。

子どもを中心に家族みんなが同じ本を読み、その読んだ本の感想を話し合います。家族団らんのひとときにいかがですか。

本を選ぼう



本を読もう



感想を  
話し合おう

### 【お問い合わせ】

- 加須図書館 中央2-4-17 電話：0480-61-8200
- 騎西図書館 根古屋633-10 電話：0480-73-3178
- 北川辺図書館 麦倉1473-1 電話：0280-62-4400
- 童謡のふる里おおとね図書館 琴寄597-1 電話：0480-78-2211

☆図書館WebサイトURL：<https://www.library.kazo.saitama.jp/>